

研究所だより

20号 2018.1

せんじょうち

発行/編集

黒部川扇状地研究所

Tel/fax: 0765-72-0013

E-mail:senjochi@ma.mrr.jp

水の恵みウォーク

平成 30 年 7 月 28 日(土)



連日テレビは集中豪雨の被災地支援状況とこれまた命に関わる猛暑にあえぐ日本各地の様子を報じていますが、その最中ここ黒部川扇状地では「水の恵みウォーク」が行われました。前日までとは違い、薄曇りと爽やかな風があり、熱中症に気を配りながらも楽しく有意義な取り組みとなりました。

当日は多くの欠席者が出て、参加者 12 人と指導員 10 人の 22 人での取り組みとなりました。

主な行程

沢スギ観察と全面復旧を祝うテープカット参加、高瀬湧水の庭での水の飲み比べ、園家山砂丘のでき方とおとらばあさん伝説の学習、海洋深層水活用施設見学と漬物づくり体験、福島水防倉庫の川舟見学、墓ノ木自然公園でのおもしろ石探し、森探検、水中生物観察、筏下り体験など自然を生かした遊びを満喫しました。

倒れた木がたくさんあるね。スギは 3000 本位あるよ。



この水はちか34m下からわき出ています。隣とこの水とどっちがおいしいかな。



この砂山の一番高いところで約18m位あります。





濃縮深層水と原水と好きなものを選んでキュウリを漬け込みました。
お味はどうでしたか。



いっぱいはいるかなあ さあ 網を当てて。



これがパンダ石とはちまき石です。
こんな面白い石を見つけましょう。他にも面白い石があるよ。

気持ちいい。



もっと 早く もっと 早く。



石の裏にこんなにたくさんいるよ。

・参加者からは

「たくさんの自然に触れられて良かった」「宝探しでは森の中でいろんなものを見つけたのが楽しかった。川の中では筏で川を下ったことやジャンボ西瓜を食べたりお水を飲んだりしたことが楽しかった。」

保護者からは

「普段家の中でゲームばかりで、外で遊ぶ楽しさを知ってもらえたと思う。身近にもいろんな生物がいることに驚いた」「子どもが楽しめていると感じました。何気なしに見ていたことも（杉沢とか）違った目で見ることができるとも思いました」「子どもの自然な笑顔が見られて良かったです。とても良い経験をさせていただきありがとうございました。」等感想が聞けました。